

松山市がすすめる

たからみがきのまちづくり

松山には、野球文化やことばのまちづくりができる文学的土壌など、全国に誇れる宝が数多くあります。松山市では、『坂の上の雲』のまちづくりを継承発展させながら、「たからみがき」のまちづくりを市民の皆さんと一緒に進めています

【た】旅の魅力「瀬戸内・松山」構想



旅行商品の開発

松山市および船舶会社や交通事業者との連携により、新幹線と航路を組合せ、京阪神や九州から通常の半額程度の価格で瀬戸内エリアを周遊できる「松山・広島割引きっぷ」など新しい旅行商品が誕生し、好評を得ています。※ネット予約限定



せとうちかいどういちごうせん 瀬戸内海道1号線

瀬戸内海を隔てる海ではなくつなぐ道として捉え、松山と宮島・広島・呉を結ぶ海上ルートを「瀬戸内海道1号線」と命名しました。

「瀬戸内・松山」構想は、瀬戸内海の持つ自然美や歴史文化といった魅力を最大限に引き出し、広島地域と松山の資源を結びつけて、新たな観光ルートを提案するものです。

「瀬戸内海道1号線」が一翼を担う「関西圏～広島～松山」の観光ルート確立に向け、旅行商品の開発や修学旅行の誘致に取り組み、数多くの旅行商品が生まれています。

修学旅行では、令和2年度から令和4年度までの受入校数が、3年連続で過去最多を更新しました。今後は、令和7年の大阪・関西万博を見据え、広島県や関西地域などを訪れる外国人観光客の誘客を図るとともに、鉄道・船舶事業者のほか、航空事業者とも連携し旅行商品を造成するなど、関西地域などに加え、九州地域や首都圏まで拡大した誘客戦略を展開していきます。

【か】“昭和の賑わいを求めて”をテーマに北条地域を活性化 風早レトロタウン構想

風早と呼ばれる北条地域は、中世伊予の豪族、河野氏繁栄の足跡が色濃く残る地域です。

「風早レトロタウン構想」は、北条地域全体の持続的な発展を目的に、地域が抱える課題解決に向けた取り組みを進め、活気あるまちづくりをめざしています。

構想の中核エリアに位置付けている鹿島およびJR伊予北条駅前通り周辺では、住民が主体となって数々のにぎわい創出イベントを開催しているほか、広域エリアでは地域資源を活かした体験型ツアーなど北条地域全体のにぎわいにつながっていくよう、住民と協働し、様々な地域の活性化に取り組んでいます。



鹿島のあるまち

北条



まち歩きイベント



JR伊予北条駅前で行われている「かざはや楽市」

地域住民と協働で イベントを企画実施

地域住民の活性化の機運が高まり、JR伊予北条駅前通りでは、年2回「かざはや楽市」を自主開催しています。

【ら】「島びとが生き活きと輝く笑顔あふれる里の島」をめざして 愛ランド里島構想

松山市の島しょ部は、9つの有人島（興居島、釣島、陸月島、野忽那島、中島、怒和島、津和地島、二神島、安居島）と多数の無人島で構成され、豊かな自然と悠久の歴史に育まれた島固有の誇れる伝統や文化など、魅力ある地域資源が数多く残っています。

しかしながら、近年では、産業の低迷などにより過疎化や高齢化が進行し地域の活力が衰退しています。そこで、島しょ部の活性化と持続的な発展を図ることを目的として「愛ランド里島構想」を策定しました。

この構想では、「島びとが生き活きと輝く笑顔あふれる里の島」をめざし、島に住む人にとって「暮らしやすい島」を、また島外に住む市民からも親しまれ愛される「市民の第二のふるさと」の島」として感じていただけるようなまちづくりを推進しています。



お試し移住施設「ハイムインゼルごしま」



ほしふるテラス姫ヶ浜



「しまのわ学校体育祭inごしま」

【み】名物・朝市など地域資源を活用し、まち全体を活性化 三津の活性化

三津浜地区は、江戸時代に松山藩の御船手組（船奉行所）が置かれた港町で、今も漁業や商業で栄えた面影が多く残っています。

古民家や蔵のある町並みを活かして移住や出店を促す「町家バンク」の運営や、ご当地グルメ「三津浜焼き」のブランド化、水産市場でのイベント『三津の朝市「旬・鮮・味まつり」』を活用した食文化の推進など、地域住民が主体となって地域資源を活かした新たなにぎわいの創出に取り組み、同地区全体の活性化を進めます。



明治時代の三津の朝市



三津の朝市「旬・鮮・味まつり」



ご当地グルメ「三津浜焼き」



三津浜にぎわい創出事務所 三津ハマル



整備されたロープウェー街



花園町通り



花園町で行われているイベント

【か】新たなシンボルロードをめざして 街路整備

中心市街地では、歩行回遊を支援・促進するための道路空間の再配分や、沿道への様々な仕掛けによる都市改変により、「歩いて楽しい健康増進」のまちづくりを進めています。

その中で、松山市駅と城山公園を結ぶ花園町通りで道路空間を再配分することにより、快適な歩行空間や、にぎわい空間を創出し、路面電車やイチヨウ並木を生かした風情ある道路空間ができました。



【き】前向きな気持ち

まちづくりで大事なものは、市民の皆さんに自分たちの住むまちに愛着や誇りを持っていただくことです。

「たからみがき」のまちづくりは、松山にあるたくさんの宝を知っていただくとともに、それを磨いていくことを市民の皆さんに伝わりやすくメッセージにしたもので、一人でも多くの人が前向きな気持ちを持ち、積極的にまちづくりに参画していただきたいと考えています。